

平成15年度～

# 消防秋田

〒010-0001 秋田市中通4丁目3-23  
 秋田県消防協会  
 会長 柴田 康二  
 電話 018-832-3791  
 FAX 018-834-2706  
 〒010-0951 秋田市山王7丁目5-29  
 株式会社 松原印刷社  
 電話 018-862-8760

平成15年度全国統一防火標語  
**その油断 火から炎へ 災いへ**

## 平成十四年度 消防功勞者表彰式

三月十八日 県庁第二庁舎

秋田県、秋田県消防協会は、平成十四年度消防功勞者表彰式を、三月十八日(火) 県庁第二庁舎大会議室で行われた。

表彰式は、平成十四年における年間無火災を達成した町村および優良消防並びに無火災を達成した消防団に対する秋田県消防協会長表彰が行われた。



また、去る一月七日東京都(日本消防会館、ニッソヨウホール)において授与された日本消防協会会長表彰、三月五日同しニッソヨウホールで行われた消防庁長官表彰の伝達を併せて行われた。

これらの受章の栄に欲されたい消防機関および消防関係者は次のとおりです。

- 秋田県知事表彰**
- ◎優良消防機関
    - (1) 表彰旗
      - 秋田市消防団
      - 合川町消防団
      - 神岡町消防団
    - (2) 芋頭綬
      - 飯田川町消防団
      - 大湯村消防団
      - 神岡町消防団
      - 東成瀬村消防団
      - 皆瀬村消防団
  - ◎平成十四年無火災町村
    - 飯田川町
    - 井川町
    - 大湯村
    - 神岡町
    - 東成瀬村
    - 皆瀬村
- 秋田県消防協会長表彰**
- ◎平成十四年優良消防機関
    - 飯田川町消防団
    - 井川町消防団
    - 大湯村消防団
    - 神岡町消防団
    - 東成瀬村消防団
    - 皆瀬村消防団
  - ◎特別表彰
    - 大湯村消防団



- 消防庁長官表彰**
- ◎表彰旗
    - 男鹿地区消防一部事務組合消防本部
    - 天王町消防団
  - ◎功勞章(四名)
    - 五城目消防本部
    - 消防監 一ノ関信昭
    - 上小阿仁村消防団 団長 齊藤 博臣
    - 西目町消防団 団長 高橋 芳郎
    - 東成瀬村消防団 団長 谷藤 傳一
  - ◎未成年勤続功勞章五十七名
    - 秋田市消防本部 消防司令長 佐々木繁次
    - 五城目町消防本部 消防司令補 金野 鐵男
    - 鹿角広域行政組合消防本部 消防司令 田中 克己
    - 大館周辺広域市町村圏組合消防本部 消防司令 中川 義幸
    - 大館周辺広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 成田 啓一
    - 鷹巣阿仁広域市町村圏組合消防本部 消防司令 澤藤 巖
    - 山本郡南部地区消防一部事務組合消防本部 消防司令 加藤 誠一郎
    - 男鹿地区消防一部事務組合消防本部 消防司令 加藤 慶久
    - 本荘地区消防事務組合消防本部 消防司令長 油川 金喜
    - 本荘地区消防事務組合消防本部 消防司令長 打矢 洋介
    - 仁賀保地区消防事務組合消防本部 消防司令長 打矢 洋介

**問題**

黒先(5分で3段)

「ヒント」  
 ダメツマリに導く手がある。

- 消防司令 加藤 良雄
- 大曲北広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 加藤 範行
- 大曲北広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 伊藤 正勝
- 横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 東海林 隆
- 横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令 加賀谷長吉
- 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 消防司令 照井 久栄
- 秋田市消防団 消防司令 柏谷 勲
- 秋田市消防団 副団長 榎 政良
- 秋田市消防団 副団長 鈴木 為彦
- 能代市消防団 副団長 清水 征男
- 横手市消防団 副団長 山田松太郎
- 横手市消防団 副団長 大山 昇
- 大館市消防団 副団長 光雄
- 大館市消防団 副団長 島山 米藏
- 男鹿市消防団 副団長 伊藤 作十郎
- 協和町消防団 副団長 進藤 金一
- 南外村消防団 副団長 佐々木外石
- 西木村消防団 副団長 江崎 幸
- 太田町消防団 副団長 草野 幸作
- 千畑町消防団 副団長 細井 正治
- 仙南村消防団 副団長 小田長良吉
- 増田町消防団 副団長 季子 和泰
- 平鹿町消防団 副団長 吉田 嘉隆
- 平鹿町消防団 副団長 小玉 運市
- 大森町消防団 副団長 太田 成雄
- 山内村消防団 副団長 高橋 壽一
- 雄勝町消防団 副団長 大和 宗悦
- 雄勝町消防団 副団長 西村 繁壽
- 雄勝町消防団 副団長 佐藤 幸雄
- 羽後町消防団 副団長 藤原 信三
- 羽後町消防団 副団長 菅原 静夫

消防団員のための

### 消防互助年金

10年確定年金  
 10年保証終身年金  
 特別年金  
 年金は毎年3%複利で通増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ

森田ポンプ  
 桜ハウス・ソフト吸着  
 各種消火器

ラビットポンプ  
 消防被服一式  
 消防機器一式

株式会社 協能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846  
 TEL (0185) (52) 6361  
 (52) 6494

トーハツ消防ポンプ  
 モリタ自動車ポンプ  
 消防被服全般  
 秋田県代理店

総合防災設備センター

### 株式会社 高義商会

トーハツ小型動力ポンプ  
 モリタ自動車ポンプ  
 ジェットホース各種  
 消防被服 各種  
 消防被服 各種  
 消防被服 各種  
 消防被服 各種

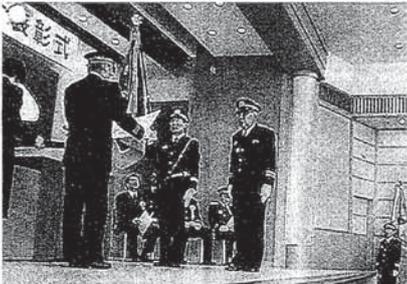
〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183) (42) 2125  
 〒019-0904 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032  
 〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183) (73) 2588

日本消防協会長表彰

- 表彰旗
  - 男鹿市消防団
  - 大王町消防団
  - 大湯村消防団
  - 増田町消防団
- 功績章(二十五名)
  - 秋田市消防本部
  - 秋田市消防司令 加藤 哲実
  - 秋田市消防本部 土橋 隆司
  - 大館周辺広域市町村圏組合 消防本部
  - 消防監 鳴海 義衛
  - 鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防本部
  - 消防司令長 戸嶋 秀雄
  - 大曲北広域市町村圏組合 消防本部
  - 消防本部
  - 横手平鹿広域市町村圏組合 消防本部
  - 消防監 永沢 正毅
  - 湯沢雄勝広域市町村圏組合 消防本部
  - 消防司令長 米山 和美
  - 能代市消防団
  - 副団長 幸坂 正
  - 大館市消防団
  - 副団長 成田十喜男
  - 小坂町消防団
  - 団長 本田 隆爾
- 精進章(五十四名)
  - 秋田市消防本部
  - 消防指令 宇佐美 隆藏
  - 秋田市消防本部
  - 消防指令 佐藤 利悦
  - 鷹巣阿仁広域市町村圏組合 消防本部
  - 消防司令 畠山 賢三
  - 鹿角市消防団
  - 分団長 久
  - 湯沢市消防団
  - 分団長 洪谷 顕一
  - 大曲市消防団
  - 分団長 近藤 孫五門
  - 鹿角市消防団
  - 分団長 中村 三三
  - 鹿角市消防団
  - 分団長 佐藤 久
  - 西田町消防団
  - 分団長 三浦 善久
  - 大内町消防団
  - 副分団長 東海林 昇
  - 大町消防団
  - 副分団長 佐々木 利春
  - 神岡町消防団
  - 副分団長 細谷 正利
  - 西仙北町消防団
  - 副団長 鳥羽 武治
- 優良婦人消防隊
  - 山本町婦人消防隊
  - 本荘市赤田婦人消防隊
  - 隊長 矢作アイ子
- 優良婦人消防隊員
  - 山本町婦人消防隊
  - 本荘市赤田婦人消防隊
  - 隊長 矢作アイ子



消防庁長官表彰伝達



日本消防協会長表彰伝達



受賞者謝辞

海外視察参加者募集

消防互助年金事業団では、消防互助年金加入者とその家族を対象に、福利厚生事業の一環としてこの度、ドイツ・パリを巡る海外視察の参加者を募集しております。

日時 平成15年6月20日(金)～27日(金)  
 主な視察先 ハイデルベルグ、ベルリン、パリ  
 参加費用 一人 259,000円  
 参加資格 消防互助年金加入者とその家族(男女不問)  
 募集人員 40名(定員になり次第締め切ります)  
 申込先 日本消防協会消防互助年金事業団  
 TEL.03-3503-1481  
 FAX.03-3503-1480

【参考図】 黒1・3も手筋風だが事件ナシ。

【正解図】 黒1・3のあと黒5とツケる手がうまい。以下黒9まで白はダメツマリ。

【解答】 黒先白死

全国消防団幹部特別研修に参加して

雄和町消防団 鳥海 雄

平成十四年度第十九回全国消防団幹部特別研修が、平成十五年二月二十一日から三泊四日の日程で開催され、秋田県消防協会の御推薦を賜わり、受講に参加する機会を得たことは、誠に身に余る光栄でありました。

一日目、秋田を出発するときは大寒らしく猛烈な吹雪があったが、東京都心には晴れ特有の真っ青な空に太陽が輝き、小春日和の好天だった。日本の政治・経済・司法の中核をなす三田田区虎ノ門界隈、国会議事堂を初め、官庁街、国立立する高層ビルを、テロを警戒してか異常な程の警備だったその一角にあるホテル・ルポール麹町で受付

を済ませ、隣県代表山形・宮城三人同部屋で投宿し、エールを交換し、明日からの研修に備えた。

二日目、制服制帽を身につけて研修生四十七名張りつめた講堂の中、開講式。日本消防協会会長代理及び消防防庁長官の訓辞、日本消防協会理事の講話、三氏共による大噴火による災害時の消防活動の実態等、詳細な事例報告がされ、特に全国からこの救援物資及びボランティアの活動に深く感謝の意を表した。最後に男女協同参画による女性消防団員の存在意義と、これからの課題等につき事例報告され、大いに盛り上がり研修全日程を無事修了した。開講式、国歌斉唱に続き、修了証と記念章を授与され、記念写真に収まり意義深い研修の任を終了し、更なる飛躍を期すよう激励の言葉をいただきました。再会を期して研修生四十七名それぞれ郷里の途についた。

私自身四十数年間の消防団幹部としての任の重さを改めて感じ取った研修でもあった。この研修を糧とし、秋田県消防団発展の為に微力ながら寄与出来ることを確信し、御指導御協力を賜りました関係者各位に厚く御礼を申し上げます。

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018(863)1551代  
猿田興業ビル7F FAX018(824)3651

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
ターボポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キンパ  
イボ  
ホー  
ンブ  
各種消  
火器

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田県消防会館内)電話018(832)4111

▲一般のお客様

1人室(洗面所、トイレ付) ¥3,500  
2人室(バス、トイレ付) ¥7,000

▲会員の方

1人室(洗面所、トイレ付) ¥3,200  
2人室(バス、トイレ付) ¥6,400

# 消防秋田

発行所 秋田県消防協会  
 〒010-0001 秋田市中通4丁目3-23  
 秋田県消防協会 第二部  
 電話 018-832-3791  
 FAX 018-834-2706  
 印刷 秋田県山王7丁目5-29  
 株式会社 松原印刷社  
 電話 018-862-8760

## 平成十五年 春の叙勲発表

消防功労者本県十一名受賞

平成十五年春の叙勲が、恒例により、みどりの日の四月十九日に発表された。消防関係者は、次のとおりであり、五月十六日秋田ビューホテルにおいて、知事から叙勲の伝達が行われた。



なお、五月八日日本消防会館ニッショーホールにおいて、消防庁主催の式典に参列した後、皇居において天皇陛下に拝謁された。受章された皆様は心からお祝い申し上げます。

- ### 勲五等双光旭日章
- 元湯沢雄勝広域市町村圏組合消防団 富谷 順一郎 (70)
- ### 勲五等瑞宝章
- 元峰浜村消防団団長 神馬 正夫 (73)
- ### 勲六等単光旭日章
- 元合川町消防団団長 小田 慶一 (71)  
 元鳥海町消防団副団長 佐藤 良吉 (74)  
 元太田町消防団団長 藤倉 辰見 (67)  
 元比内町消防団副団長 山口 鉄雄 (74)

- ### 勲六等瑞宝章
- 元能代市消防団分団長 大高 道秋 (75)  
 元中仙町消防団分団長 高橋 辰雄 (74)  
 元増田町消防団分団長 高橋 忠三 (74)  
 元男鹿市消防団分団長 古山 剛 (75)  
 元山内村消防団分団長 吉野 利一 (72)

秋田市出身  
 立命館大学法学部卒  
 昭和四十七年四月一日 日課職員  
 平成九年四月市町村課主 席課長補佐



## 平成十五年度秋田県消防職員初任教育入校式

平成十五年度秋田県消防職員初任教育(第五十七期)入校式が、四月九日消防学校講堂において、県内各消防本部から二十八名の入校生を迎え、西村哲男県出納長(県消防防衛協会会長)と、父兄が参列して行われた。

入校式は、高橋光男学校長の式辞に続いて、西村出納長のあいさつ、県消防防衛協会会長(秋田市消防本部消防長)の祝辞があった。

続いて、入校生を代表し、鹿角広域行政組合田子康消防士が、規律ある学生生活を過ごし、勉学、研修に励み、消防職員として地域住民の信頼に値する人格陶冶に努めると力強く宣誓し、六ヶ月教育訓練に入った。

各消防本部の入校者数は



- ### 秋田県消防学校
- 次のとおりであります。
- |         |    |
|---------|----|
| 鹿角広域行政  | 二名 |
| 大館周辺広域  | 二名 |
| 鷹巣阿仁広域  | 二名 |
| 二ツ井藤島地区 | 二名 |
| 能代地区    | 二名 |
| 山本南部地区  | 二名 |
| 湖東地区    | 二名 |
| 男鹿地区    | 二名 |
| 仁賀保地区   | 二名 |
| 矢島地区    | 二名 |

平成十五年度全国統一防火標語  
 その油断  
 火から炎へ  
 災いへ

秋田県は、四月一日付定例の人事異動のほか、総合的災害に対処するため、危機管理等専門の知識を有する防災監を民間から登用し、四月三日付で発令した。

総合防災課長  
 今野 謙

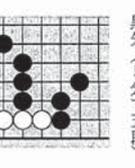


## 新 任 紹 介

平成十一年四月鹿角地方部副部長  
 平成十三年四月情報企画課情報ハイウェイ活用チームリーダー  
 本年四月一日現職

防火監  
 豊田 五郎

新湯沢三糸市出身  
 防衛大学校卒(昭和四十六年三月)  
 昭和四十六年十月第二十一普通科連隊(秋田)  
 昭和五十五年三月防衛大



学校指導教官  
 平成二年三月秋田駐屯地業務隊長  
 平成四年富士学校戦術教官  
 平成十二年給飼駐屯地業務隊長  
 本年四月三日現職

## 消防学校に入学して

秋田市消防本部 消防士 加藤 秀樹

四月九日、消防学校入校式を終えて、いよいよ半年間にあふ初任教育が始まりました。私は、入校にあたり三つの目標を自らに課しました。その一つは、消防人の前に人間として、また立派な社会人としての基本的な人格陶冶に努めたいということです。幸いこの消防学校にいる六カ月間は寮生活ということもあり、集団生活の規律を重んじ、自分に対して厳しくがんばっていかたいと思います。さてこの度、総代という大役を務めることとなり、ひしひしとがんばらうという気持ちが入り込みました。

第二に体力錬成を怠ることをしないようにするということ。消防人として体力錬成に努めるということは、当たり前のことであるかも知れませんが、一年間勤務して感じた先輩方との体力的な差が少しでも縮まるように、一生涯懸命張り続けたいと思います。体力がなくては、現場活動の際に大きな支障をきたすことがありますが、そうならないように、心していかたいと思います。

第三に日々の一つ一つの授業をしっかり吸収することです。今日、増々拡大し続ける消防業務を遂行するに当たり、当然体力だけで対処することは不可能であると思います。

様々な知識、見聞を得ることにより、懐の広い教養を身に付けていきたいと思えます。

最後になりましたが、今回入校した総勢二十八名が手を取り合い、助け合いながら、時に互いに厳し切に切磋琢磨して、秋田県の消防の発展に寄与できるように努めてまいります。また、これまでの偉大な先輩方の名を汚すことのないように強い気持ちを持ち続けることを忘れずに、これからの六カ月間を人生で最も苦しく、また楽しくもある日々で過ごしたいと思えます。

トーハツ消防ポンプ  
 モリタ自動車ポンプ  
 消防被服 全般  
 秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

(営業種目)  
 トーハツ小型動力ポンプ  
 モリタ自動車ポンプ  
 モジエット被服全般  
 消防被服 各種  
 消火器 各種  
 消火器 各種

〒012-0111 本社 秋田県福川町 Ⅱ(0183) (42) 2125  
 〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032  
 〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183) (73) 2588

## 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
 TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)  
 日本機械自動車ポンプ  
 トーハツポンプ  
 各種消防機械器具  
 消防設備保守点検

キンパーホース  
 シンバラポンプ  
 各種消火器

地域の防災、災害対策に貢献!

## 消防 設備

ポンプ自動車  
 小型ポンプ  
 ホース

火災報知器  
 スプリンクラー  
 消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
 猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651



# 消防秋田

創刊 初代会長 松野 隆吉  
定 価 1部5円  
(建設科年会費に含む)  
発行人 〒010-0001  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会 社 第 二 階  
電話 018-832-3791  
FAX 018-834-2706  
印刷 〒010-0951  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

平成15年度

## 秋田県消防協会代議員会

会長・副会長再任、事業計画及び予算決定

平成15年度秋田県消防協会代議員会が、五月二十八日午後二時から秋田市(キャッスルホテル)において開催された。

代議員会に先立ち、一時三十分から消防互助年金について日本消防協会互助年金事業団小野年金部長の加入促進について説明があった。

一時十分代議員会が開催され、奥山副会長の開会宣言、殉職消防隊員の御霊に対し黙とうを捧げた後、柴田会長が挨拶し、続いて来賓として秋田県出納長西村哲男氏、秋田県議会議長鈴木洋一氏、秋田県警察本部警備部主席参事官河合格氏の祝辞、他の来賓者の紹介があった。

議事に入り、議長は規定により柴田会長が努め、議事録簽名員に阿仁町消防団長中村信一氏、男鹿市消防団長米屋兼男氏を指名し、各議案を審議した。

まず、平成十四年度決算関係について一括説明の後、草野監事から経理状況並びに協会業務全般に亘り、正確に処理されているとの監査報告を受け満場一致で原案どおり承認され、続いて、平成十五年度事業計画及び予算、その他の議案について原案どおり可決承認された。



柴田会長あいさつ

また、本年度は、役員の変更のため審議された。選出方法については、議長一任となり、議長は各支部から一名の選考委員を指名し、協議の結果満場一致で、次の役員が選出された。(選考委員長、佐藤河辺町消防団長)

会長 柴田 康二(再任)  
副会長 湯沢市消防団長 奥山 利八(再任)  
副会長 秋田市消防団長 中泉 松之助(再任)

副会長 能代消防団長 中田 潤(再任)  
監事 中仙町消防団長 草 務忠(誠再任)  
監事 阿仁町消防団長 中村 信一(新任)  
監事 天王町消防団長 吉田 兼廣(新任)

最後に協議事項について説明があり、その中で消防会館の運営について集中協議された。

消防会館は、消防隊員の福利厚生施設として昭和三十七年に建設(昭和四十六年増改築)し、多くの方々に利用されてきたが、主事である宿泊部門が、景気の低迷などから大幅な減収となり、会館運営に支障をきたしていることから、各団十名の宿泊券を引受し、協力をすることを決定し、全日程を終了した。



河合県警主席参事官

鈴木県議会議長

西村出納長

来賓  
あいさつ



ご来賓

### 平成15年度 行事予定表 平成15年2月13日現在

| 月 日               | 秋田県消防協会                  | 日本県消防協会ほか            |
|-------------------|--------------------------|----------------------|
| 平成15年(2003年)      |                          |                      |
| 4月18日(金) 午前       | 会計監査(消防会館)               |                      |
| 4月25日(金) 午前       | 罹災互助会審議委員会(消防会館)         |                      |
| 5月9日(金) 午前        | 役員会(消防会館)                |                      |
| 5月16日(金)          |                          | 都道府県 事務局長会議          |
| 5月23日(金)          |                          | 日消役員会議(正副会長・理事・代議員)  |
| 5月28日(水) 午後       | 代議員会(秋田キャッスルホテル)         |                      |
| 5月下旬~6月上旬         |                          | 第19回日中消防友好調査(中国コース)  |
| 6月10日(火)          | 協会支部事務担当者会議(消防会館)        |                      |
| 6月12日(木) ~13日(金)  |                          | 第16回全国女性消防操法大会指導員研修会 |
| 6月18日(水)          | 消防団実務担当者会議               |                      |
| 7月3日(木) ~4日(金)    | 役員会・第56回秋田県消防大会(湯沢市文化会館) |                      |
| 7月10日(木) ~11日(金)  |                          | ブロック別実務担当者会議(新潟県)    |
| 7月15日(火) ~16日(水)  |                          | 東北地区消防連絡協議会(青森市)     |
| 8月27日(水)          | 第40回秋田県消防操法大会            |                      |
| 9月3日(水) ~4日(木)    |                          | 第9回女性消防団員活性化愛媛大会     |
| 9月10日(水)          | 慰霊祭・役員会(八幡神社・弥高神社社務所)    |                      |
| 9月17日(水)          |                          | 遺族会 理事会              |
| 9月18日(木) 午前       |                          | 第22回全国消防殉職者慰霊祭       |
| 9月18日(金) 午後       |                          | 日消役員会議(正副会長・理事)      |
| 9月下旬              |                          | 都道府県 事務局長会議(55周年関連)  |
| 10月23日(木)         |                          | 第16回全国女性消防操法大会       |
| 10月25日(土) ~27日(月) | 日消委託指導員研修(秋田県消防学校)       |                      |
| 10月下旬             |                          | 都道府県 協会長会議(55周年関連)   |
| 11月19日(水)         |                          | 自治体消防55周年記念表彰・シンポジウム |
| 11月20日(木)         |                          | 自治体消防55周年記念大会        |
| 平成16年(2004年)      |                          |                      |
| 1月16日(金)          | 防火ポスター審査会                |                      |
| 1月20日(火) ~23日(金)  |                          | 消防団幹部特別研修            |
| 1月22日(木)          | 役員会                      |                      |
| 1月30日(金)          |                          | 遺族会 理事会              |
| 2月12日(木)          |                          | 還元車両等交付式             |
| 2月13日(金) 午前       |                          | 日消役員会議(正副会長・理事・代議員)  |
| 2月13日(金) 午後       |                          | 第56回日本消防協会定例表彰       |
| 2月16日(月) ~20日(金)  |                          | 第3回消防団幹部候補中央特別研修     |
| 3月4日(木) ~5日(金)    |                          | 東北地区事務局長会議(新潟県)      |
| 3月中旬              | 平成15年度消防功労者表彰式           |                      |



草野監事・監査報告

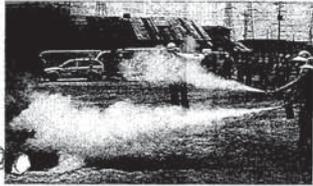


小野日消年金部長

### 問題

黒先(5分で四段)

【ヒント】  
第一手目が意外。



(能代市消防本部提供)



(秋田市消防本部提供)



# 県民防災の日

## 20年前の悲劇教訓に

### 地震想定し訓練

日本海中部地震(昭和五十八年)から二十一年県内各地で大規模な地震災害を想定した防災訓練が行われた。

訓練は、「県民防災の日」五月二十六日午前九時ごろ、本県沖を震源とするマグニチュード七・七の地震が発生、沿岸各地で震度五・六強を記録し、津波による被害が発生したとの想定で行われた。

秋田市の訓練では劇物輸送車から液体アンモニアが流れ出たという想定で化学防護服を着用した市消防本部隊員が出動し人命救助やアンモニアを希釈するための放水や避難誘導等本書さながらの訓練であった。

また、日本海中部地震で大きな被害を受けた能代市では航空自衛隊秋田救難隊ヘリコプターによる救助訓練、男鹿市でも、県の消防防災ヘリ「なまはげ」による水難救助訓練を実施する。

送車から液体アンモニアが流れ出たという想定で化学防護服を着用した市消防本部隊員が出動し人命救助やアンモニアを希釈するための放水や避難誘導等本書さながらの訓練であった。

また、日本海中部地震で大きな被害を受けた能代市では航空自衛隊秋田救難隊ヘリコプターによる救助訓練、男鹿市でも、県の消防防災ヘリ「なまはげ」による水難救助訓練を実施する。

# 訓練終了その日夕方

## 県内「マツリ」

まさか……日本海中部地震から20年この日は朝から大規模地震を想定し、県民あがりの訓練を終え、ボツト、息その関連ニュースを視ながら夕食の準備時刻であった。

宮城県気仙沼市沖を震源とするマグニチュード七・〇と推定される地震が発生

### 将来は消防士

#### 「消防と」

#### 「子どもたちの集い」

子どもたちの防災に対する心構えをはぐくもうと、秋田市消防本部(その他の消防本部)は、はしこ車の試乗や放水体験ができる「消防と子ども集い」を子どもの日に合せ秋田市八橋総合運動公園で開催した。

会場には、はしこ付消防ポンプ車や救助工作車、救急車などの車両が展示され、子どもたちは、はしこ付消防車に乗ったり、子ども用消防服を着用、小型軽可搬ポンプによる的を狙う

【参考図】

黒1は白2から4で失敗、黒1で白2で同じく白生き

【正解図】

意外にも黒1とシツクのが正解、白2は黒3・5で「兩のまがり四目」。

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

総合防災設備センター

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 消火報知器各種
- 消火器各種

〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183) (42) 2125  
 〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032  
 〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183) (73) 2588

## 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンバイホース
- シバウラポンプ
- 各種消火器

地域の防災、災害対策に貢献!

消防ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

設備 火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

●会 員(消防団・職員・消防関係者)

- シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,000
- シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥3,800
- ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥6,000

●一般のお客様

- シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,500
- シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥4,300
- ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥7,000

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田県消防会館内) 電話018(832) 4111

森田 ポンプ  
桜ホース・ソフト吸管  
各種消火器

ラビットポンプ  
消防被服一式  
消防機器一式

## 株式会社 協立 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846  
TEL (0185) (52) 6361 (52) 6494

消防団員のための

## 消防互助年金

10年確定年金 10年保証終身年金

特別年金 年金は毎年3% 複利で運増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ

# 消防秋田

創刊 昭和26年8月1日 第3種郵便物認可  
定価 1部 5円 (購読料は年費を含む)  
発行人 秋田県消防協会  
編集 松野 隆  
印刷 松野 隆  
電話 018-832-3791  
FAX 018-834-2706  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

## 郷土の平和と繁栄を誓い 第五十六回秋田県消防大会 七月三日湯沢市文化会館で開催



### 祝第56回秋田県消防大会

第五十六回秋田県消防大会(主催秋田県消防協会、後援秋田県、湯沢市、稲川町、雄勝町、羽後町、東成瀬村、雄勝町及び(財)日本消防協会)が、高橋敏生雄勝地域振興局長(知事代理)、鈴木湯沢市長と多数の来賓ご臨席のもと、県内消防幹部等関係者七百人が出席し、七月三日湯沢市文化会館において盛大に開催された。



消防本部消防長松本善喜氏に県協会長から特別表彰があった。

大会運営に入り、議長団に皆澤川消防団小南武二郎団長、東成瀬消防団谷藤一団長、雄勝消防団金子哲男団長の三人を選出し、議事に入り、初めに第五十五回大会における決議事項(大会中止のため役員会で決議)の処理状況について事務局から報告され、続いて本大会の議題として男鹿南秋支部及び河辺支部を除く八支部から提案された議題の主旨説明があり、満場一致で採択された。また、来年度の第五十七回大会を男鹿南秋支部で開催することを満場一致で採択された。村井男鹿南秋支部長から歓迎のあいさつがあった。

最後に、本大会の主旨を意義あらしめるため宣言書を野口羽後消防団長、決議案を佐藤川消防団長から力強く朗読され、採択された。大会議題の審議は滞りなく終了した。

その後、全員で秋田県消防の歌「われらあり」を斉唱し、後藤雄勝町町長(富嶺)の発演により、声高らかに万歳三喝し、最後は「さつ」を閉じた。あいさつを済ませ、歓迎の会に先立ち、歓迎アトラクションとして、平安の歌人小野小町に扮する小町娘の歓迎。そして、内巻和香、民謡が披露された。会場は和やかなうた大会の幕開けとなった。

### 平成十五年全国統一 防火標語

## その油断 火から炎へ 災いへ

### 趣旨説明

一、国庫補助金に係る追加について  
鹿角支部 鹿角市消防団 副団長 黒澤文男

消防ポンプ自動車をはじめ、消防団拠点施設、防火水栓など消防施設整備について、各市町村で着々と整備が図られ、充実化されております。また、国では、消防補助金を「地友共団体のニーズに合わせて見直しを行う」というため直直しを行うこととしておりますが、今日の財政不況の影響で国庫補助金の減額または項目の統廃合が行われたばかりで、基礎額が多くなった項目は、従来より増えている項目は、従来より減らされています。特に要する多くの消防ポンプ自動車については、消防団活性化事業に組み込むことが可能になったことと、除く、基準額及び加算額については従来どおりであります。

### 提案議題

二、消防団員加入促進について  
能代市山本郷支部 能代市消防団 副団長 幸坂正

近年、CD型のポンプ自動車に900リットル未満の小規模な水栓が整備されておられます。このようなことから山間部の多い地域や狭い道路の多い市街地などは、林野火災での背負い水栓の、林野補給をはじめ、住宅火災での初期消火や残火処理など、今以上に活動の幅が広がる、使い勝手や機動力が向上するものは種々あり、少数人数での効果を発揮できるものと考えられます。

### 趣旨説明

三、消防団員の雇用安定確保について  
能代市山本郷支部 能代市消防団 副団長 幸坂正

先、総務省消防庁は新時代に即した消防団員のあり方に関する検討委員会において、約94万人の消防団員を100万人に増やすことと、サラリーマン、女性が入りやすくなることを提言した報告書を公表しております。この中で、ボランティアで活動する消防団員は1985年に1100万3千名でしたが、年々減少して地域社会への格差意識の希薄化が原因である分析されています。これは就業機会の減少や、果敢に強引に働きかけた施策が緊急課題として要望するものであります。

### トータル消防ポンプ モリタ自動車ポンプ 消防被服 秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

トータル小型動力ポンプ モリタ自動車ポンプ ジェットホース 各種 消防被服 各種 消防器具 各種 消防器具 各種

〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183)(42)2125  
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032  
〒012-0844 湯沢市市町 Ⅱ(0183)(73)2588

## 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
トータルポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キンバイホース  
シバラポンプ  
各種消火器

### 地域の防災、災害対策に貢献

## 消防 設備

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 15511代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651



# 自治体消防55周年記念事業 (基本計画)

「自治体消防55周年記念事業が(財)日本消防協会及び全国消防長会の主催で平成15年11月19日(水)、ニッショーホールにおいて表彰式・シンポジウム、20日(木)東京ドームで記念大会が行われる。



〒010-0001 秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会長 柴田 康二郎  
電話 018-832-3791  
FAX 018-834-2706  
〒010-0951 秋田山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

平成十五年度全国統一防火標語  
その油断  
火から炎へ  
災いへ

## ◎事業の趣旨

昭和23年に自治体消防制度が発足し、以来55年が経過し、その間、国民の生命・身体・財産を守るため、幾多の大災害との闘いを繰り返しながら、たゆまぬ努力によって、われわれ消防関係者が望んでやまない近代消防への道を着実に歩んできました。ここに自治体消防制度発足55周年を記念し、全国の消防団・職員をはじめ、消防防災関係団体並びに国民各界の代表が一堂に会し、国民とともに新しい世紀を担う消防に課せられた使命の重要性を改めて認識し、安全で住みよい地域そして日本を築いていくよう精進することを誓い合うことを趣旨とします。

## ◎大会スローガン

### 『つなごう 愛・勇気・ちから』

消防人の誰もが持っている“愛”と“勇気”、そしてこれらに支えられた郷土を守る不屈の“ちから”は、これまで55年間にわたって培われ、地域社会において、先輩から後輩へ、そして親から子へ、子から孫へずっと継承されてきました。  
今回のスローガンは、“愛”“勇気”“ちから”を確実に同世代の仲間と次世代に伝えていこうという、全消防人の決意の表われです。

## ◎シンボルマーク・大会旗

わが国の国土を象徴する富士山に、火災や自然災害を表す荒波、消防団員・消防職員の記章を合体して中央に配し、災害に果敢に立ち向かう消防人の姿をイメージ



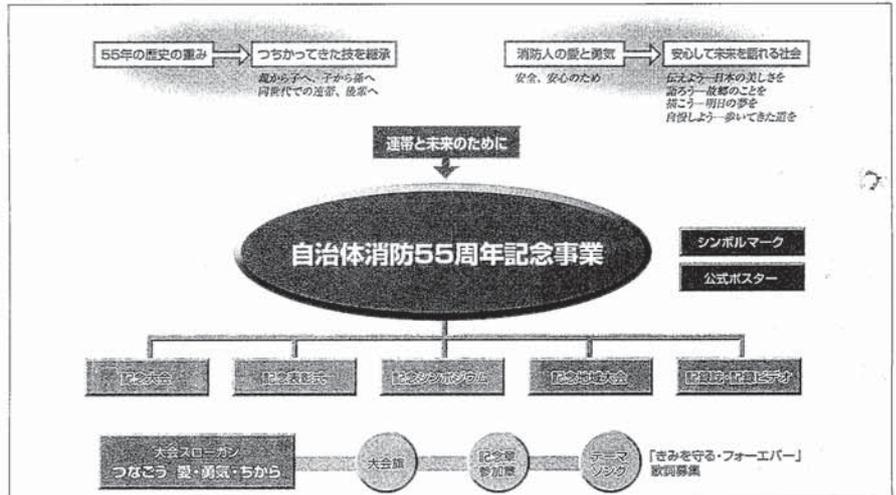
## ◎大会進行

| 時刻    | 項目     | 内容       |
|-------|--------|----------|
| 7:30~ | 参加者入場  |          |
| 8:00~ | リハーサル  |          |
| 9:45  | 全参加者控席 |          |
| 9:50  | 登壇者控席  | 主催者/特別来賓 |

| 時刻    | 項目       | 内容  |
|-------|----------|---|
| 10:00 | オープニング   | 東北の平野、皇帝の半鐘ノロからスタート                           |
|       | 大会テーマ曲演奏 | 歌謡界集結した「せみを守る・フォーエバー」                         |
|       | 分列行進     | 役員代表→女性消防団代表→北海道→(以下)北から順に都府県2組で分列行進          |
|       | 人員報告     | 参加者の数を統括者に報告                                  |
|       | 大会旗等掲揚   | 女性消防団員と男子消防団員の組み合わせで大会旗等入場/行進音楽:消防団ラッパ隊       |
|       | 殉職者への黙祷  | 国旗、六ヶ所、日本消防協会旗、全国消防長会旗、世界義勇消防連盟旗/抱負音楽:消防団ラッパ隊 |
|       | 特別来賓紹介   | 抱負音楽:消防団ラッパ隊                                  |
|       | ご来賓      | 登壇の特別来賓                                       |
|       | 開会の辞     |   |
|       | ファンファーレ  | 2組スタンドのサクラソウ演奏→消防音楽隊                          |
|       | 「君が代」斉唱  | ソリストがリード                                      |
|       | 式 辞      | 大会会長  |
|       | お言葉      |   |
|       | 祝 辞      | 内閣総理大臣  |
|       | 分列行進団移動  | 演技スペース確保のために、1組、3登壇所定場所へ後退                    |
|       | 特別演技     | 少年消防クラブ員数隊のドリル演技/巨木劇団作/恋ハイ入場                  |
|       | 誓いの言葉    | 少年消防クラブ員8人                                    |

| 時刻    | 項目          | 内容   |
|-------|-------------|--|
| 11:28 | 記録ビデオ放映     | 「自治体消防55年の歩み」                                    |
|       | 消防団ラッパ隊ドリル  |  |
|       | 消防音楽隊ドリル    | 5宮楽隊演技(さいたま、千葉、東京、横浜、川崎)                         |
|       | 世界義勇消防連盟紹介  | 各都道府県紹介  |
|       | 各都道府県別参加者紹介 | 各都道府県別に大会旗ラッパ(右番楽隊を数隊に入れて)                       |
|       | 近代消防演技      | 内容は検討中   |
|       | 女性消防団演技     | 〃  |
|       | フィナーレ       | 大会テーマソング「せみを守る・フォーエバー」をロックに編曲、参加者が踊りのリーダーとともにダンス |
|       | 大会宣言        |  |
|       | 閉会の辞        |  |
| 13:30 | 終 了         |  |

## ◎基本概要



## 消防団員のための

# 消防互助年金

10年確定年金

10年保証終身年金

特別年金



年金は毎年3%複利で通増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ

森田 ポンプ ラビットポンプ  
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
各種消火器 消防機器一式

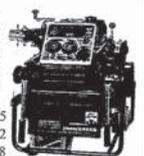
株式会社 協立  
株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846  
TEL (0185) (52) 6361  
(52) 6494

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ 総合防災設備センター  
消防被服全般  
秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
ジェットホース  
消防被服全般  
火災報知器各種  
消火器各種



〒012-0111 本社 秋田県横川町 Ⅱ(0183) (42) 2125  
〒019-0594 十文字町本町 Ⅱ(0182) (42) 0032  
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183) (73) 2588



# 消防秋田

吉 産 松 野 長 初 代 会 長  
5 内 3 部 1 定 位  
(専任科は年会費を含む)  
〒010-0001  
秋田市中通4丁目3番23  
秋田県消防協会  
会 長 柴 田 康 二 郎  
電話 018-832-3791  
FAX 018-834-2706  
〒010-0951  
秋田市山王7丁目5番29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

## 第四十回秋田県消防操法大会

### 優勝

県ポンプ操法……山本町消防団  
ポンプ車操法……小坂町消防団  
合……本荘市由利郡支部

第四十回秋田県消防操法大会が八月二十七日(水)午前十時から秋田県消防学校放水訓練場において開催された。



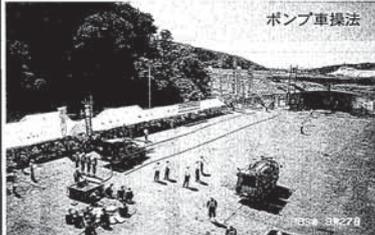
この操法大会は、秋田県と(財)秋田県消防協会が主催し、消防団員、婦人消防隊の消防技術の向上と志気の高揚を図り消防活動の充実強化に資することを目的に毎年行っている。この日は、前日までの降り続いた雨も上がり絶好のコンディションとなり、出場選手は日頃の訓練の成果を競い合った。会場には、団員をはじめ、家族、住民など多くの方が来場し盛んに声援を送り熱気みなぎる大会となった。大会には、各支部から選抜された「小型ポンプ操法」に十チーム、「ポンプ車操法」に七チーム、それに今年度全国女性操法大会(軽可搬ポンプ操法)に県代表として出場する山本町婦人消防隊の演技披露など精鋭約百名が参加し、午前九時五分総指揮者である雄勝町消防団金子哲雄団長の号令により十八チームの精鋭、それに十一月十日

東京ドームで開催される自治体消防五十五周年記念事業の分別進んで県代表として参加する旗手中山町消防団軍務課団長ほか四十八名を先頭としたの別行進を行い、西村田消防団副団長、柴田秋田県消防協会長の観戦を受けた。開会式は、午前十時、今野秋田県警合防災課長の開会の詞で始まり、前年度優勝した消防団から優勝旗が返還された。続いて主催者である西村田消防団副団長、柴田秋田県消防協会長からそれぞれ激励のあいさつがあり、次いで、来賓を代表し、秋田県町村会副会長佐々木内町長の祝辞の後、他の来賓者の紹介があった。その後、消防庁長官のメッセージ、日本消防協会長の祝意が披露された後、大会審査長である高橋消防学校長から審査要領により厳正にして公平な審査を行なうと競技上の指示があった後、出場選手を代表して前年度総合優勝した男鹿南秋支部の五城目町消防団第七分団佐々木雄幸班長が、消防精神に則り、正々堂々と競技するとの力強い宣誓を行ない開会式を終了した。

### 平成十五年度全国統一防火標語 その油断 火から炎へ 災いへ



1038 84278



1038 84278

競技は、小型ポンプ操法の部(午前)、ポンプ車操法の部(午後)の順で、それぞれ抽選順により競技が行なわれ、出場チームはどれも各支部代表として、この日の荣誉を目指し、猛特訓を積み重ねてきただけに、指揮者との熱誠溢れる号令により俊敏に的確な消防操法を展開し、日頃鍛えた技術を余すことなく駆使し、各支部と互望担って熱い戦いを繰り広げ、また選手の出発にかけた消防団幹部、同僚、家族の方々にはそれぞれの声援を送り、盛んな拍手や歓声により、会場は始終緊張のなかに和やかな応援風景の中で競技進行し、昼食をはさんで三時間わたる競技が終了し、最後に山本町婦人消防隊による軽可搬ポンプ操法の演技が披露され、全国大会での活躍を期待し盛んな拍手と激励の声援が送られた。開会式は、高橋審査長から

ら全般的に均衡した成績と統一された操法が行なわれ日頃の努力に感謝したいとの総評があり、その成果が発表された。表彰式が行なわれ「小型ポンプ操法の部」で優勝した山本町消防団第四分団に消防庁長官優勝旗と秋田県知事優勝旗、「ポンプ車操法の部」で優勝した小坂町消防団第四分団には秋田県消防協会長優勝旗、総合優勝した本荘市由利郡支部は日本消防協会長優勝旗がそれぞれ授与されたほか、各部において入賞されたチームには、秋田県知事賞及び秋田県消防協会長賞が授与された。出場選手を代表し、総合優勝を輝いた本荘市由利郡支部島海町消防団佐藤安夫団長



1038 84278

### 祝 辞

消防庁長官 石井 隆 一  
平成十五年度第四十回秋田県消防操法大会が、本日、ここに盛大に挙行されますことを心からお祝い申し上げます。  
我が国の消防は、戦後、自治体消防として発足して以来、関係各位の御協力によって着実に発展を遂げ、本年で五十五周年を迎えることができました。その間、消防団の皆様方におかれましては、消火活動や風水害対策のほか、火災予防の啓発活動など、幅広い分野で大いに活躍いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。  
さて、国内の災害事情を見ますと、去る七月二十六日には、宮城県北部を震源とする震度六強の地震が発生し、六百名を超える負傷者のほか、ライフラインや、約九千棟の住宅にも被害を受けました。折しも大雨洪水被害が発令され、警戒水位も超え、被害の拡大が危惧されていましたが、消防団の懸命の作業により、被害拡大の未然防止が図られ、住民の皆様からは、大変に心強く感謝されたところであります。  
また、先般、日本に上陸し、猛威をふるった台風第十号につきましても、北海道を始め、国内各地に大きな被害をもたらしたところであります。  
このような災害の発生に際して、地域に密着し即時に多くの人員で対応することのできる消防団は、地域の消防活動の要として高く評価され、信頼を以ていただいております。  
消防庁といたしましても、消防団活動の一層の充実確保を図るため、施設、設備の充実や、消防団員の日頃の厳しい訓練により培われた、高い士気と優れた技術を存分に発揮されることにも消防団活動の一層の充実へつなげていただきますことを期待しております。  
結びにあたり、地域住民の生命・身体・財産を守るため、日夜献身的に御尽力をいただいております消防団員の皆様、並びに、それを支えてくださる御家族の方々へ、深甚なる敬意を表しますとともに、各消防団及び、秋田県消防のますますの御発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

日本消防協会会長 徳 田 正 明  
本日の大会を祝し、心よりお喜び申し上げます。皆様方の並々ならぬご尽力に敬意を表し大会のご成功を祈念いたします。

トータル消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服センター  
秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

トータル小型動力ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
モジエ防炎火消  
各種機器

(営業種目)

- トータル小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- モジエ防炎火消
- 各種機器

〒012-0111 本社 秋田県福川町 Ⅱ(0183)(42)2125  
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032  
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

## 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トータルポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパルホース
- シバウラポン
- 各種消火器

地域の防災、災害対策に貢献!

## 消防 設備

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651



# 消防秋田

〒010-0001 秋田市山王7丁目5-20  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8790

## 11月2日～8日

### 秋の火災予防運動

三項目を重点目標に  
一層の安全確保

秋の火災予防運動は、例年秋から冬にかけて暖房器具などによる建物火災が発生しやすい時期を迎えることから、火災予防運動の一層の普及を図ることにより、火災の発生を防止し、死傷事故・不労は特に高齢者を中心とした財産の損失を防ぐことを目的として、毎年実施されている。

平成十五年度において

●重点項目  
一、住宅防火対策の推進  
二、放火・火災・連発放火・火災対策の推進  
三、消火器事故防止対策の推進

6つのポイント

- 1 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 2 寝たばこやたばこの投げ捨てはしない
- 3 たぶらを掲げるときは、その場を離れない
- 4 子どもには、マッチやライターで遊ばせない
- 5 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- 6 ストープには、燃えやすいものを近づけない

### 火の用心 6つのポイント

秋の火災予防運動  
その油断  
火から炎へ 災いへ

11月2日(日)～11月8日(土)

平成十五年度全国統一防火標語  
その油断  
火から炎へ  
災いへ

## 秋田県殉職消防団(職)員慰霊祭

平成十五年度  
九月十日 秋田市千秋公園

職消防団(職)員慰霊祭は、九月十日(水)秋田市千秋公園本丸の八幡神社の社殿において、秋田県知事(代理)鈴木謙三氏及び消防協会役員等約五十名が参加して行われた。

例年、慰霊祭は、同神社前の殉職消防団員招魂碑前で行っているが、この日は、生憎朝から雨のため社殿で行った。

慰霊祭は、午前十一時、献せんの儀の後宮司による齊主のりと続いて祭主である祭長が祭文を、慰霊のこゝろを秋田県知事(代理)今野総合防災課長がそれぞれ御霊に奉呈した。

次いで、日本消防協会秋田市長会長からの電報が紹介されたのち、祭主である祭長、知事(代理)、遺族代表(鹿角市花ノ木八重子)、来賓の順に玉串を奉天し、最後に宮司が撤せん、送こんの儀を行い慰霊の式典を修めた。

この消防招魂碑に合祀されている御霊は、消防団員三十九柱、消防職員五柱の四十四柱であります。

ご生前の功績を偲び、永遠のご冥福を心からお祈り申し上げます。

## 全国消防殉職者慰霊祭

第二十二回全国消防殉職者慰霊祭が、九月十八日午前十時から日本消防会館(メッセ・ホール)にお

いて、全国から参加した御遺族のほか来賓および消防関係者多数が参加して行われた。

ご功績を偲び、御霊の安らかな御冥福をお祈りした。続いて、社団法人江戶消防記念会有志による鎮魂の歌(木やり)が捧げられた後、徳田会長のお礼のことがあり、厳粛にして盛大な式典を終了した。

遺族代表参加者

| 殉職者氏名  | 遺族氏名             | 続柄 |
|--------|------------------|----|
| 花ノ木 政満 | 花ノ木八重子<br>(遺族代表) | 妻  |
| 藤井 長太郎 | 中村 恵美子           | 孫  |
| 石井 長蔵  | 石井 キヨ            | 次女 |
| 石田 岩太郎 | 石田 巖蔵            | 長男 |
| 福田 武治  | ふく 俊雄            | 養子 |
| 池田 京三  | いけ 益栄            | 妻  |

慰霊祭は、新たに殉職された二十三柱の御霊が奉納され、東京消防庁音楽隊による追悼の曲が吹奏される中で、殉職者に対する熱帯が行われ、徳田会長の式辞、内閣総理大臣(代理)若松総務副大臣、石井消防庁長官、白谷全国消防協会会長がそれぞれ追悼のこゝろを述べられた。

この後、徳田会長、来賓及び遺族代表が白菊の花を献上し、在りし日の御霊のたと思ふと同時に、それがもたらわつてしまふことが寂しくてならない。著に帰って、つらい事や何か壁にぶち当たったような事があった時、この六ヶ月間を思い出さうと思う。

最後に私が初任教育課程を終るにあたり私に関わっていただいたすべての人々に感謝したいと思います。どうもありがとうございました。

そして秋田県消防学校初任教育五十七期生卒業!

## 「六ヶ月間を振り返りかえつて」

大館周辺市町村消防本部 菅原 和 幸

九日の入校式。私は、一年間の勤務経験があったが、一人前の消防職員として第一線の現場に立つためには、この初任教育課程を無事に修了しなければならぬ。というのと同時に、生涯を通じての消防仲間をつくりたいと思った。

日々の授業の他にも、オリエンタリング、バーベキュー、鳥海山登山、先遣地研修といった行事のおかげで、この六ヶ月間を楽し

## 新団長紹介

河辺郡河辺町消防団  
団長 鈴木 正 勝

(すずき まさかつ)  
昭和九年五月二十日生まれ、六十九歳。昭和四十年四月一日入団、班長、部長、副団長、分団長、副団長を経て平成十五年十月一日付で団長に就任。(農業)

平成十五年度、秋田県殉職消防団(職)員慰霊祭は、九月十日(水)秋田市千秋公園本丸の八幡神社の社殿において、秋田県知事(代理)鈴木謙三氏及び消防協会役員等約五十名が参加して行われた。

例年、慰霊祭は、同神社前の殉職消防団員招魂碑前で行っているが、この日は、生憎朝から雨のため社殿で行った。

慰霊祭は、午前十一時、献せんの儀の後宮司による齊主のりと続いて祭主である祭長が祭文を、慰霊のこゝろを秋田県知事(代理)今野総合防災課長がそれぞれ御霊に奉呈した。

次いで、日本消防協会秋田市長会長からの電報が紹介されたのち、祭主である祭長、知事(代理)、遺族代表(鹿角市花ノ木八重子)、来賓の順に玉串を奉天し、最後に宮司が撤せん、送こんの儀を行い慰霊の式典を修めた。

この消防招魂碑に合祀されている御霊は、消防団員三十九柱、消防職員五柱の四十四柱であります。

ご生前の功績を偲び、永遠のご冥福を心からお祈り申し上げます。

## 新団長紹介

河辺郡河辺町消防団  
団長 鈴木 正 勝

(すずき まさかつ)  
昭和九年五月二十日生まれ、六十九歳。昭和四十年四月一日入団、班長、部長、副団長、分団長、副団長を経て平成十五年十月一日付で団長に就任。(農業)

## 株式会社 高義商会

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防設備全般  
秋田県代理店

トーハツ小型動力ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防設備全般  
各種器具

〒012-0111 本社 秋田県福川町 電話(0183)(42)2125  
〒012-0844 支店 湯沢市田町 電話(0183)(73)2588

## 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
トーハツポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キンバロース  
パイロポンプ  
各種消火器

## 猿田興業株式会社

地域の防災、災害対策に貢献!

消防ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ボース

設備 火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651



# 消防秋田

〒010-0001  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
会長 島田 康二郎  
電話 018-832-3791  
FAX 018-834-2706  
印刷 〒010-0953  
秋田市山王7丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

## 平成十五年 秋の叙勲発表

消防関係十六名が栄誉に輝く

平成十五年度秋の叙勲が文化の日の11月3日に発表された。

晴れの叙勲に輝いた本県消防関係者は、次の16名の方であり、11月5日秋田キャッスルホテルにおいて知事から叙勲の伝達が行われた。なお、11月6日日本消防会館ニッショーホールにおいて、消防庁主催の式典が行われ受賞者は参列後皇居にて天皇陛下に拝謁された。

受賞された皆様は心からお祝い申し上げます。



- ### 瑞宝双光章
- 元南外村消防団団長 佐藤 庄司 (71)
  - 元横手平鹿消防本部消防監 高橋 金蔵 (75)
  - 元横手市消防団団長 寺田 博壽 (75)
  - 元本荘市消防団団長 三浦 智 (69)

- ### 瑞宝単光章
- 元仁賀保地区消防団分団長 池田 昭二郎 (74)
  - 元横手市消防団分団長 伊藤 勇 (78)
  - 元琴丘町消防団分団長 鎌田 薫 (72)
  - 元矢島町消防団団長 木村 一義 (71)
  - 元五城目町消防団副団長 工藤 鐵雄 (69)
  - 元鷹巣町消防団分団長 小前 清次 (76)
  - 元皆瀬村消防団分団長 佐藤 英次 (73)
  - 元稲川町消防団団長 佐藤 源助 (72)
  - 元雄物川町消防団副分団長 佐藤 三十郎 (76)
  - 元河辺町消防団副団長 関 清秋 (72)
  - 元湯沢市消防団副団長 樋渡 誠一郎 (72)
  - 元神岡町消防団分団長 渡部 忠雄 (74)

- |              |         |              |      |
|--------------|---------|--------------|------|
| 大館市消防団団長     | 小畑 守    | 仁賀保地区消防団副分団長 | 渡辺 優 |
| 大館市消防団副団長    | 安達 洋三   | 神岡町消防団副分団長   | 渡辺 健 |
| 能代市消防団副団長    | 山田 諭    | 太田町消防団副分団長   | 高松 義 |
| 五城目町消防団副団長   | 大石 壽信   | 増田町消防団副分団長   | 小高 義 |
| 五城目町消防団分団長   | 佐々木 久米雄 | 雄物川町消防団副分団長  | 小高 山 |
| 八郎潟町消防団分団長   | 三戸 留吉   | 雄物川町消防団副分団長  | 小高 山 |
| 仁賀保地区消防団副分団長 | 佐々木 伸一  |              | 山田 勉 |



## 指導員研修

平成15年度「消防団員指導員研修」が10月25日(土)から27日(月)の3日間県消防学校において実施された。

この研修は、地域防災の中核としての役割を果たす消防団員の任務の重要性に鑑み消防団員の防災技術の向上を図るため、消防団員の教育訓練の指導にあたる者を養成することを目的に日本消防協会の委託事業として、県消防学校の協力を得て消防協会が毎年行っているものであります。

なお、研修の実施にあたって、例年秋の農作業が一段落する10月下旬を目処に平日の3日間で行われておりましたが、サラリーマン団員や兼業農家の団員が仕事を休んで受講することが困難であるため休日を活用した開催にしてほしいとの要望があったので、今年度初めて休日を含んだ実施となりました。来年度開催についてもご意見を伺いながら対応してまいりたいと考えております。

### 消防補助負担金予算概算要求額 (単位:百万円、%)

| 事項                       | 15年度<br>予算額<br>(A) | 16年度予算<br>概算要求額<br>(B) | 比較<br>(B)-(A)(C) | 対前年度比<br>(C)/(A) | 備考   |
|--------------------------|--------------------|------------------------|------------------|------------------|--|
| 1. 消防防災施設整備費補助金          | 5,951              | 6,096                  | 145              | 2.4              | ・緊急消防援助隊関係施設 100 (490)<br>・耐震性貯水槽・防火水槽 3,400 (3,430)<br>・高機能消防指令センター整備 2,427 (887) 等 |
| 2. 消防防災設備整備費補助金          | 11,591             | 8,854                  | △2,737           | △23.6            | ・緊急消防援助隊関係施設 6,000 (4,319)<br>・消防ポンプ自動車 1,532 (1,765)<br>・高規格救急自動車・資機材 552 (1,106) 等 |
| 3. 消防防災設備整備費負担金 (国民保護関係) | 0                  | 5,398                  | 5,398            | 皆増               | ・自主防災組織活性化事業 300 (200)<br>・高機能情報通信対応防災無線 2,391 (1,504)<br>・消防団総合整備事業 2,707 (1,634)   |
| 合計                       | 17,542             | 20,349                 | 2,807            | 16.0             |  |

(注) 備考欄( )内数値は平成15年度予算額で、消防団総合整備事業については補助メニュー改正前の合計数値を計上。端数処理により、合計額が一致しない場合がある。

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服全般  
秋田県代理店

## 株式会社 高義商会

(営業種目) トーハツ小型動力ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
ジェットホース  
消防被服全般  
火災報知器各種  
消火器各種

〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183)(42)2125  
〒019-0504 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032  
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

## 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンバイホース
- シバラポンプ
- 各種消火器

地域の防災、災害対策に貢献!

## 消防 設備

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース  
火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

## 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX018 (824) 3651

平成十五年度全国統一防火標語  
その油断  
火から炎へ  
災いへ

# 第十六回全国女性操法大会 山本町婦人消防隊出場



堂々の入場行進

日本消防協会主催の第16回全国女性消防操法大会が10月23日神奈川県横浜市の横浜消防訓練センターにおいて、都道府県代表47チームが出場し、女性操法日本一を目指して熱戦が展開された。

大会当日は、雷をともなう猛烈な雨に見舞われた前日と打って変わり、秋晴の絶好のコンディションのもとで日頃の訓練の成果を競い合った。

本県代表の山本町婦人消防隊は、第15回(平成13年大会)に次いで2度目の出場であり、大会の雰囲気に入場することなく堂々の入場行進を行い競技に望んだ。

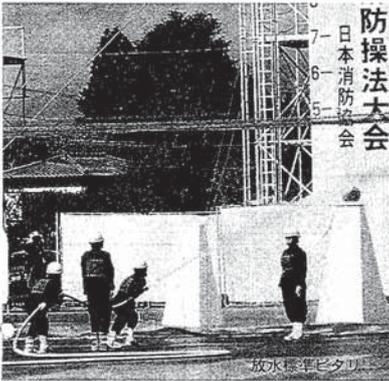
## 選手の方ご一言

指揮者 金子 咲子



秋田県協会からの推薦という形で出場が決まり、毎日仕事が終わってからライントをつけての練習。結果は47県中14位、入賞まであと2チーム越せば、あと、1秒タイムが良ければと思う気持ちがありますが自分たちとしては満足は行く操法が出来たと思っております。一生懸命指導、協力いただいた皆さま方々から御礼申し上げます。

(二番員) 三村 幸子



日本消防協会  
防操法大会

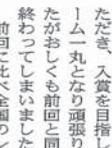
放水操法ピタリ

(三番員) 今野 和美



力及ばずの結果でしたが、今回は年齢を感じてしまいましたが、ご指導下さった消防署の石井さん、安藤さん、木戸沢班の皆様本当にありがとうございます。

(三番員) 嶋田 和子



思いもしなかった2度目の全国大会出場のお話を聞いたとき、入賞を目指してチーム一丸となり頑張りましたがおしくも前回と同じで終わってしまいました。前回に比べ全国レベル

(四番員) 高崎 厚子



リハールで雨に打たれた前回の大会を思い出しました。大会当日は雨もやみ47チーム45番目、前回は2番目の出場でした。他チームのタイム、得点を聞き、緊張感がましてしまいました。入賞できませんでした。この経験をこれからの私達の活動に生かしていきたいと思います。

(補助員) 嶋田セキ子



全国大会は2度目の出場ですが、いつでも本番は緊張します。みんな忙しいうちによく頑張ったと思います。これからもこの仲間いろいろな活動をしていきたいと思えます。私達をご指導、ご協力下さいました方々本当にありがとうございます。



余裕の待機

## 平成15年度 防火ポスターコンクール募集

- 目的 少年少女の防火意識を高めるとともに、この作品により一般市民の防火思想の普及向上をはかることを目的とする。
- 主催 秋田県・(財)秋田県消防協会
- 後援 秋田県教育委員会・秋田県新聞社
- 募集規定
  - ポスター
    - 色数、表現方法は自由とし、防火思想の普及に適するものであること。
    - 大きさはB版(四つ切大、55cm×37cm)であること。
    - 一人一点とする。
  - 応募資格 県内の小・中学校の児童生徒
  - 募集期間 平成15年11月1日～12月31日(12月31日の消印有効)
  - 審査 秋田県・秋田県新聞社・(財)秋田県消防協会および学識経験者の協力を得て厳正に行う。
  - 入賞発表 平成16年2月上旬頃、秋田県新聞紙上にて発表。
  - 賞 与 次の入賞者には、賞状と賞品を贈呈する。
    - 小学生の部 一席1名、二席2名、三席3名、佳作若干名
    - 中学生の部 一席1名、二席2名、三席3名、佳作若干名
- 応募条件
  - 応募作品はお返ししません。また、入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。
  - 応募規定に違反した作品は採用いたしません。
  - 作品には市町村名、学校名、学年、氏名(ふりがな)、性別を記入した名札(たて6cmよこ20cm)を向かって右下に必ず貼り付けてください。

【記入例】

|      |        |     |
|------|--------|-----|
| 市町村名 | 学 校 名  | 性 別 |
|      | (ふりがな) |     |
| 学 年  | 氏 名    |     |

6. 送り先 〒010-0001 秋田市中通4丁目3番23号  
(財)秋田県消防協会 あて

お問合せ先 TEL018-832-3791

- 会 員(消防団・職員・消防関係者)
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,000
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥3,800
  - ・ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥6,000
- 一般のお客様
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,500
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥4,300
  - ・ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥7,000

## ホテル 秋 田

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田県消防会館内)電話018(832) 4111

- 森田 ポンプ
- 桜ホース・ソフト吸管
- 各種 消 火 器
- ラビットポンプ
- 消 防 被 服 一 式
- 消 防 機 器 一 式

## 株式会社 協 立 株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846  
TEL (0185) (52) 6361  
(52) 6494

- 消防 半天・帯・団旗
- 優勝旗・ゼッケン
- 手拭・タオル・のれん
- 旗幕類名入染物専門

## 寺 田 染 工 場

横手市清川町 ☎32-0416

# 消防秋田

創刊 初代会長 松野 隆吉  
発行 毎月1部 5円  
(送料別) 年費 50円(含む)  
〒010-0001  
秋田市中通4丁目3-23  
秋田県消防協会  
編集 松野 隆吉  
電話 018-832-5791  
FAX 018-834-2706  
印刷 〒010-0951  
秋田市庄7丁目5-29  
株式会社 松野印刷社  
電話 018-862-8760

## 自治体消防五十五周年記念大会

### つなごう 愛・勇気・ちから

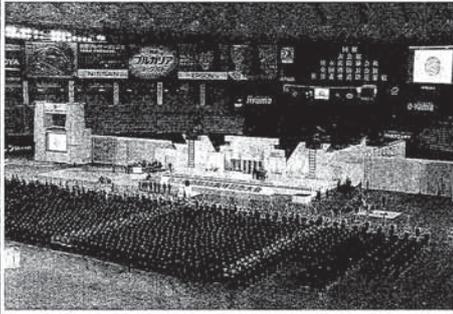
自治体消防五十五周年記念大会が、十月二十日東京ドームにおいて、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ、全国の消防関係者など三万五千人が参加し盛大に開催されました。

大会当日は、生憎の小雨模様のため東京ドーム入場ゲート前は、七時三十分の入場開始に合致集まった参加者で一時混雑となったが、規律を旨とする消防関係者らしく整然と入場を開始した。本県からの参加者五百十余名は、一層側二階席に陣取り開会を待った。

午前十時、アリーナ外野付近の特設ステージ左右の火の見櫓の半鐘が打ち鳴らされ開会を告げられた。

三万五千人の制服姿が見守る中、大会テーマソングである「きみを守るフーイーバー」を演奏するなか参加者を代表し日本消防協会役員を先頭に女性消防団、各都道府県代表団が堂々の分列行進を行いステージ前に整列した。

本県代表団(会支部代表者)は、旗手車羽中仙町団長他四十名が、宮城県代表と四列縦隊で、糸乱れめ行進を行った。ほどなく、国旗大会旗、日本消防協会旗、全国消防長会旗が入場し、センターホールに高々と掲揚された。消防殉職者に



対し黙祷を捧げた。やがて、天皇皇后両陛下がご臨席され、井上日本消防協会副会長の開会の辞に続き、平尾昌晃指揮する消防音楽隊によるファンファーレ、岡本知高(フジフラスゴ)が「君が代」を東京ドームが割れんばかりに独唱された。

主催者を代表し、日本消防協会徳田会長が、天皇皇后両陛下のご臨席を仰ぎ記念大会が挙行政無上の喜びである。

二十一世紀を迎え、災害の態様は複雑多様化を強めている。この大会を機に消防人のもっている「愛、勇気、ちから」を未来に伝え安全な日本を築いてほしい。

この式辞を述べられた。天皇陛下から「自治体消防発足以来、国民の生命、身体、財産を守るため長年にわたる関係者の身を挺しての努力に感謝するとともに、今後とも地域社会の安全のため、力を尽くしてほしい」とのお言葉があった。

続いて、特別来賓の小泉純一郎内閣総理大臣、倉田寛之参議院議長、町田顯高裁判所長官からそれぞれ祝辞がありました。

会場は、特別演技に移り幼年消防クラブ(園児)一三一人で編成する鼓笛隊が三層側外野出入口、一層側外野出入口からそれぞれ入場し、真白い服装でドリル演奏し、行進する姿は愛らしく可愛らしかった。

内から大きな拍手が鳴り、場内を設置された大型テレビ画面に写し出された両陛下も優しげに微笑まなざし、拍手をされて手を拍する姿が印象的であった。

その後、女性消防団音楽隊(各地代表合同チーム)演奏、幼年消防クラブ(園児)代表、婦人防火クラブ員代表による2メートル四方のポードを二〇枚並べ巨大な「はしご消防車」を描き、大会スローガンを大書きした横断幕を巨大面にそって

引き、これを五十五台の赤バイ隊が赤色灯をつけ二列縦隊で進行入場。巨大面を半円で見立て整列し、消防少年団員代表八人が「先人がつちかてきた消防活動を私たちが受け継いでいくことを誓います」と述べた後、

天皇皇后両陛下がご退席され、厳粛にして和やかな一部を終了した。

引続いて二部に切り、消防団ラッパ及び音楽隊によるドリル演奏、世界義勇消防連盟参加団代表の紹介、そして二部の「メイン」である都道府県別参加者紹介として、お国自慢の歌「ドレー」の進行司会、歌手金沢明子のリードによって各都道府県を代表する歌の一曲が披露された。本大会は「秋田音頭」で大合唱した。締めくくりに、参加者全員による大ウェーブが沸き起こり、消防の団結と連帯感が会場一杯満ち溢れ、続いて、アリーナでは女性消防団

女性消防団(保志)による演技、そしてファイナルは、幼年消防クラブをはじめ多数の参加者が「きみを守るフーイーバー」サンパ調に合せダンスを踊り、最後は、全員で手を繋ぎ大きな輪となつて大会スローガンを表現し、大会宣言を行い終了した。

なお、この記念大会の総括会正は、NHKアナウンサー堀尾正明、歌手ジュディ・オングのお二人によって進行された。

小雨模様の十一月二十日、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、厳粛な空気の中秋の夜に、感動と感激の中、あふれた記念大会、あためて消防関係者としての自覚と意識が心の中から沸き起こり、これからの消防活動により一層精進する事、これをほどまで心に誓ったことはございません。

又こうした大会に巡り合った事の充実感としみじみ感謝しております。

前回(四十五回大会)も分列行進に参加しましたが、大会全体の様子が見えなかつたこともあり、今回は湯沢市の参加団員が写したビデオを拝見し大会のすばらしさに再度感動した次第です。前回(三十五

回大会)は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

草 薙 忠 誠

草薙忠誠 県協会監事

七月三日湯沢市で開催された秋田県消防大会の役員会にて、自治体消防五十五周年記念大会の旗手を務める半年余り、言われてから四ヶ月半余り、十一月二十日のように東京ドームでの大会だ、当日の朝六・〇〇にホテルを出発し一路ドームの三番ゲートに向かっていたが全国から集まった消防団の多くなかなか歩けない、やつの思いで、たどり着き、分列行進が始まる。待機場所へ事務局長の案内のもと二十五番口に向い青森、岩手の次に宮城と並んでハハサルを待つ北

奥山利八 県協会副会長

回大会は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

草 薙 忠 誠

草薙忠誠 県協会監事

七月三日湯沢市で開催された秋田県消防大会の役員会にて、自治体消防五十五周年記念大会の旗手を務める半年余り、言われてから四ヶ月半余り、十一月二十日のように東京ドームでの大会だ、当日の朝六・〇〇にホテルを出発し一路ドームの三番ゲートに向かっていたが全国から集まった消防団の多くなかなか歩けない、やつの思いで、たどり着き、分列行進が始まる。待機場所へ事務局長の案内のもと二十五番口に向い青森、岩手の次に宮城と並んでハハサルを待つ北

奥山利八 県協会副会長

回大会は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

その後、女性消防団音楽隊(各地代表合同チーム)演奏、幼年消防クラブ(園児)代表、婦人防火クラブ員代表による2メートル四方のポードを二〇枚並べ巨大な「はしご消防車」を描き、大会スローガンを大書きした横断幕を巨大面にそって

引き、これを五十五台の赤バイ隊が赤色灯をつけ二列縦隊で進行入場。巨大面を半円で見立て整列し、消防少年団員代表八人が「先人がつちかてきた消防活動を私たちが受け継いでいくことを誓います」と述べた後、

天皇皇后両陛下がご退席され、厳粛にして和やかな一部を終了した。

引続いて二部に切り、消防団ラッパ及び音楽隊によるドリル演奏、世界義勇消防連盟参加団代表の紹介、そして二部の「メイン」である都道府県別参加者紹介として、お国自慢の歌「ドレー」の進行司会、歌手金沢明子のリードによって各都道府県を代表する歌の一曲が披露された。本大会は「秋田音頭」で大合唱した。締めくくりに、参加者全員による大ウェーブが沸き起こり、消防の団結と連帯感が会場一杯満ち溢れ、続いて、アリーナでは女性消防団

女性消防団(保志)による演技、そしてファイナルは、幼年消防クラブをはじめ多数の参加者が「きみを守るフーイーバー」サンパ調に合せダンスを踊り、最後は、全員で手を繋ぎ大きな輪となつて大会スローガンを表現し、大会宣言を行い終了した。

なお、この記念大会の総括会正は、NHKアナウンサー堀尾正明、歌手ジュディ・オングのお二人によって進行された。

小雨模様の十一月二十日、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、厳粛な空気の中秋の夜に、感動と感激の中、あふれた記念大会、あためて消防関係者としての自覚と意識が心の中から沸き起こり、これからの消防活動により一層精進する事、これをほどまで心に誓ったことはございません。

又こうした大会に巡り合った事の充実感としみじみ感謝しております。

前回(四十五回大会)も分列行進に参加しましたが、大会全体の様子が見えなかつたこともあり、今回は湯沢市の参加団員が写したビデオを拝見し大会のすばらしさに再度感動した次第です。前回(三十五

回大会)は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

草 薙 忠 誠

草薙忠誠 県協会監事

七月三日湯沢市で開催された秋田県消防大会の役員会にて、自治体消防五十五周年記念大会の旗手を務める半年余り、言われてから四ヶ月半余り、十一月二十日のように東京ドームでの大会だ、当日の朝六・〇〇にホテルを出発し一路ドームの三番ゲートに向かっていたが全国から集まった消防団の多くなかなか歩けない、やつの思いで、たどり着き、分列行進が始まる。待機場所へ事務局長の案内のもと二十五番口に向い青森、岩手の次に宮城と並んでハハサルを待つ北

奥山利八 県協会副会長

回大会は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

草 薙 忠 誠

草薙忠誠 県協会監事

七月三日湯沢市で開催された秋田県消防大会の役員会にて、自治体消防五十五周年記念大会の旗手を務める半年余り、言われてから四ヶ月半余り、十一月二十日のように東京ドームでの大会だ、当日の朝六・〇〇にホテルを出発し一路ドームの三番ゲートに向かっていたが全国から集まった消防団の多くなかなか歩けない、やつの思いで、たどり着き、分列行進が始まる。待機場所へ事務局長の案内のもと二十五番口に向い青森、岩手の次に宮城と並んでハハサルを待つ北

奥山利八 県協会副会長

回大会は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

草 薙 忠 誠

草薙忠誠 県協会監事

七月三日湯沢市で開催された秋田県消防大会の役員会にて、自治体消防五十五周年記念大会の旗手を務める半年余り、言われてから四ヶ月半余り、十一月二十日のように東京ドームでの大会だ、当日の朝六・〇〇にホテルを出発し一路ドームの三番ゲートに向かっていたが全国から集まった消防団の多くなかなか歩けない、やつの思いで、たどり着き、分列行進が始まる。待機場所へ事務局長の案内のもと二十五番口に向い青森、岩手の次に宮城と並んでハハサルを待つ北

奥山利八 県協会副会長

回大会は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

四十五周年、五十年、五十五周年と三回参加しておりますが、今回は分列行進の旗手を努めさせていただきました。誠に光栄に存じます。

最後に一言「秋田県消防協会旗は本当に重かつた下さしました皆様から感謝申し上げます。

草 薙 忠 誠

草薙忠誠 県協会監事

七月三日湯沢市で開催された秋田県消防大会の役員会にて、自治体消防五十五周年記念大会の旗手を務める半年余り、言われてから四ヶ月半余り、十一月二十日のように東京ドームでの大会だ、当日の朝六・〇〇にホテルを出発し一路ドームの三番ゲートに向かっていたが全国から集まった消防団の多くなかなか歩けない、やつの思いで、たどり着き、分列行進が始まる。待機場所へ事務局長の案内のもと二十五番口に向い青森、岩手の次に宮城と並んでハハサルを待つ北

奥山利八 県協会副会長

回大会は、後楽園球場で開催されましたが三度目の球場入りです。その意味ではグラウンドの中での行動に少しは余裕があり非常に得がたい体験もしてきました。まずドームのマウンドに立ちホームをみつめ、パターボックスにかまえること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

の全国大会とあつて、天皇皇后陛下のご来臨、そして内閣総理大臣をはじめ三種の長のご臨席のもと厳粛に行われ意義深く感動の身の内ひきまされる思いでした。

平成十五年度全国統一防火標語  
その油断  
火から炎へ  
災いへ

## 記念大会に参加して

奥山利八 県協会副会長

いうテーマでしたが、最初少し硬い形式的な話合いからたんだんと熱気と本音で消防行政から消防団活動のあり方等、地域防災についての議論に終始したと思います。

その中で特に感じたことを紹介しますと、一つは自治体消防に消防団の存在と活動をより理解してもらう事。二つ目は平成の大会併行より常備消防の合理化が推進された場合、消防団自体の重要性がより増してくること、三つ目は特に大規模火災等の場合、常備消防と消防団がそれぞれ特徴ある防災活動する事が非常に有効である等、今後地域防災の方向付けを示唆されたものと受け止めてまいりました。以上二日に亘る大会に参加し所感を申し上げ報告と致します。

トーマツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服 全理  
秋田県代

総合防災設備センター

### 株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーマツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- トーマツト服器各
- 消防被服
- 消防器具
- 消防火器

〒012-0111 本社 秋田県稲川町 町(0183) (42)2125  
〒012-0844 支店 湯沢市田町 町(0183) (73)2588

### 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーマツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キバポンプ
- バラポン
- 各種消火器

地域の防災、災害対策に貢献!

### 消防 設備

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

### 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

# 自治体消防 五十五周年記念表彰式

十一月十九日 於・日消会館

自治体消防五十五周年記念表彰式が、記念大会に先立って、十一月十九日午後一時三十分から日本消防会館ホールにおいて行われた。

本県の受章者は次の方々でありましたが、表彰式には受章者を代表し、日本消防協会会長特別功労章を受章した奥山利八湯沢市消防団長(奥様同席)、消防団員家族表彰を受けられた、成田俊昭小坂町消防団副団長、伊藤信男湯沢市消防団副団長が参列した。

なお、柴田県協会は、日本消防協会副会長として表彰式の閉式の辞の大役を務められた。



閉式辞を述べる柴田県協会会長



指揮を執る奥山県協会副会長(右端)

## 総務大臣表彰 奥山副会長受章

総務省は、長年にわたり消防活動や火災運動に尽力した十八名を平成十五年度の消防功労者として総務大臣表彰を行った。

本県からは、奥山利八湯沢市消防団長(県消防協会副会長)が晴れの荣誉に輝き、十一月二十六日東京都総務省講堂において受章された。

田横手市団長に次いで五人目の受章である。

なお、奥山副会長は去る十一月十九日、自治体消防五十五周年記念表彰において、日本消防協会会長特別功労章を受章し、消防団に受け継がれた。心から祝申し上げます。

### ◎日本消防協会会長表彰

◎特別功労章  
秋田県消防協会副会長  
湯沢市消防団団長  
奥山利八

◎功績章  
鹿角市消防団  
副団長 阿部文一郎

上小阿仁村消防団  
団長 齊藤博臣

能代市消防団  
副団長 松谷福三

五城目町消防団  
副団長 宮城清之助

秋田市消防団  
副団長 小野金一

河辺町消防団  
副団長 佐々木聖紘

大内町消防団  
副団長 鈴木忠

西仙北町消防団  
副団長 佐々木康之

横手市消防団  
副団長 山田松太郎

稲川町消防団  
副団長 麻生俊一

◎婦人消防隊育成功労者表彰  
山本町婦人消防隊  
金子咲子

◎永年勤続功労者表彰  
能代市消防団  
副団長 幸坂正

湯沢市消防団  
副団長 伊藤勝美

湯沢市消防団  
分団長 新田庄一郎

湯沢市消防団  
副分団長 金森市郎

湯沢市消防団  
部長 小松徳藏

湯沢市消防団  
班長 松田健一郎

◎消防団員家族表彰  
小坂町消防団  
成田俊昭

成田幸生

成田和久

岩城町消防団  
金森徳夫

金森樹夫

金森宏明

湯沢市消防団  
伊藤信男

伊藤栄一

伊藤勝也

◎全国消防長会会長表彰  
能代地区消防一部事務組合  
消防本部 袴田司

◎日本防火協会会長表彰  
優良幼年消防クラブ  
やまばと保育園幼年消防クラブ  
◎優良婦人防火クラブ  
本荘市赤田婦人防火クラブ



- 会 員(消防団・職員・消防関係者)
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,000
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥3,800
  - ・ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥6,000
- 一般のお客様
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,500
  - ・シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥4,300
  - ・ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥7,000

## ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23  
(秋田県消防会館内)電話018(832) 4111

- 森田ポンプ
- 桜ホース・ソフト吸管
- 各種消火器
- ラビットポンプ
- 消防被服一式
- 消防機器一式

## 株式会社 協立 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016-0846  
TEL (0185) (52) 6361  
(52) 6494

## 消防団員のための 消防互助年金

- 10年確定年金
- 10年保証終身年金
- 特別年金
- 年金は毎年3%複利で増



年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ





# 新年のご挨拶

第三十一普通科連隊長兼秋田駐屯地指令  
一等陸佐 松村五郎



平成十六年の輝かしい新春を迎え、県内の消防関係者の皆様にご挨拶申し上げます。

挨拶を申し上げます。消防業務の第一線でご日夜献身的に職務を遂行され、ご活躍いただいております消防関係者の皆様には、心から敬意と謝意を表します。ともに平素から自衛隊に対する御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年は八月二十七日の消防検法大会を皮切りに九月一日の秋田市総合防災訓練、鹿角市で実施された県総合防災訓練及び象潟町防災訓練等を通じて防災関係機関との連携を深めるとともに、訓練展示等により自衛隊の持つ各種災害対応能力を広く県民に御理解いただくためのと確信しております。私は、昨年七月着任以来

# 新年頭のごあいさつ

秋田県市長会長 佐竹敬久



全県消防関係者の皆様、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。折しも、関東・中部地方での地震発生の可能性が報じられておりますが、昨年は、東北地方においても地震が頻発しました。秋田県におきまして、奥羽部を中心に地震被害が発生したところであり、また、全県を見ても、集中豪雨による浸水や土砂災害、火災事故などを絶えず、家庭をはじめとする貴重な財産を失う甚大な被害が多くなっております。語り尽された言葉ではありませんが、「災害は忘れた頃にやってくる」との例えは、正に的を得たものがあります。私は、被害者の方々に、耳に届くにつけ、ややもすると忘れかけられる恐れを、改めて思い知らせる感があります。このように、今年こそは平和な年であり、皆様におかれましては、関係各位のご健勝とご発展を祈念いたし申し上げます。ごあいさつといたします。

「信頼で結ばれた最良の連隊」たるを統率方針として、外部から信頼される部隊作りを要望しております。昨年六月には武力攻撃事態対応処法が成立し、これを契機として「国民から信頼される自衛隊」を目指し、制が議論されている今日、自衛隊と防災関係各機関との連携に益々重要性を増しております。我々自衛官といたしましても、まさに「国民から信頼される自衛隊」を目指し、

「信頼で結ばれた最良の連隊」たるを統率方針として、外部から信頼される部隊作りを要望しております。昨年六月には武力攻撃事態対応処法が成立し、これを契機として「国民から信頼される自衛隊」を目指し、

# 新年頭のご挨拶

秋田県町長会長 石山米男



平成十六年の年頭にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。はじめに消防関係並びに地域住民の皆様には、日頃から町内の消防行政に對し、誠に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

# 新年頭にあたって

秋田県消防長会長 島山茂



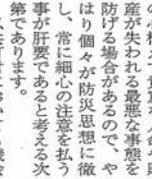
平成十六年の輝かしい新春を迎え、県内の消防関係者の皆様にご挨拶申し上げます。五周年という節目を迎え、気持ち新たに精進していく決意であります。さて、昨年の災害をふり返り、六月に発生した神戸市の住宅火災において、市民の生命、身体および財産を守るため、自らの危険を顧みることなく、多数の消防職員が死傷したことには痛みの極みであり、九月には新大塚でのタイヤ工場火災、そして当県からも緊急消防援助隊として出動した、北海道苫小牧市の製油所での油タンク火災と、予測し難い災害が各地で発生し、大規模災害時における防災危機管理体制の充実、強化が喫緊の課題となっております。

昭和二十三年に自治体消防発足して以来、関係各位のたゆまぬご努力により、制度、施策、施設等の充実強化が図られ、昨年は五十

の連携をよび、層深めながら、堅固な信頼関係を確立し、今後とも秋田県内における各種災害を想定した防災訓練への参加を通じて計画を継続的に見直しつつ、防災関係機関と

# 新年頭のご挨拶

秋田県指定水防管理団体連合協議会会長 大館市長 小畑元



また、年頭にあたり、「今年こそは無災害」と祈願しております。昨年は振り返りますと、7月中旬に、梅雨前線による豪雨、八月下旬には、県北部を中心に、集中豪雨が降り、水防団の出動がありました。

# 新年頭のごあいさつ

秋田県指定水防管理団体連合協議会会長 大館市長 小畑元

環境という要素を取り入れた新河川法の理念のもと、県においては、各地域毎に今後の河川整備計画を策定する委員会を設置、検討されており、これらの計画に本協議会の主旨である水防体制の充実及び危機管理体制の構築が反映されることを期待するものであります。

新しい年の幕開けを、全県の消防・防災関係者の皆様とともに喜び分かちあうことが、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

地域の防災、災害対策に貢献!

株式会社タカギ

秋田県横手市町町1番28号  
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ  
トールポンプ  
各種消防機械器具  
消防設備保守点検

キヤンバ  
イロポン  
各種消火器

消防設備

ポンプ自動車  
小型ポンプ  
ホース

火災報知器  
スプリンクラー  
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

二十七年に設立され、お陰様を持ちまして、五十年目を迎えることとなりました。今後とも、県民生活の安全を固めるべく、防災組織の一翼として全力で取り組む決意を新たにしております。水防活動の実施にあたっては消防組織の皆様方の連携のもと、一層の精進を重ねてまいりますので、本協議会に倍旧のご指導、ご支援のほどをお願い申し上げます。終わりに、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。



# 平成16年 防災の誓い新たに！ 全県市町村で勇壯に出初式



鹿角市消防団まとい演技

新春を飾る恒例の消防出初式が、一月四日秋田市をはじめ、山本町、上小阿仁村、協和町、大雄村などを皮切りに県内各市町村の消防団(職)員および消防関係者多数参加で行われた。

各市町村の会場では、消防団(職)員の家族をはじめ地域住民が見守る中で、分列行進、車両パレード、くす玉割や消防太鼓、まとい演技、放水等が披露され、防災への決意を新たに盛大に行われた。

その後、永年勤続者や消防活動に協力した一般市町村民などに知事および県協会長表彰が行われた。



男鹿地区消防本部音楽隊



秋田市出初式



〒010-0951 秋田市山王2丁目5-29  
株式会社 松原印刷社  
電話 018-862-8760

平成十五年度全国統一防火標語  
その油断  
火から炎へ  
災いへ

## 平成十五年度 消防功労者表彰

- 秋田県・秋田県消防協会は、永年にわたり消防の職務に精励し、消防の使命達成に尽力された市町村の消防団(職)員および関係者の方々の功労に報いるため、毎年市町村の出初式において表彰を行っている。平成十五年度受賞された方々・団体は、次のとおりです。
- 秋田県知事表彰**
- 有功章
    - 鹿角市消防団
      - 副団長 佐藤 重光 外二八三名
    - 永年勤続功労賞
      - 飯田川町消防団
        - 団長 藤田剛太郎 外十八名
      - 三十五年以上
        - 昭和町消防団
          - 団長 藤原 武雄 外六九名
        - 藤里町消防団
          - 団長 淡路 龍美 外三八〇名
      - 二十五年以上
        - 八童町消防団
          - 団長 佐藤 良廣 外四五四名
      - 二十年以上
        - 増田町消防団
          - 分団長 鈴木 敏美 外五七五名
    - 消防協力者
      - 消防施設整備協力者
        - 増田町 高橋 岩治
      - 火災予防運動協力者
        - 個人
          - 大館市 関 喜一
          - 能代市 谷内 一郎

**秋田県消防協会会長表彰**

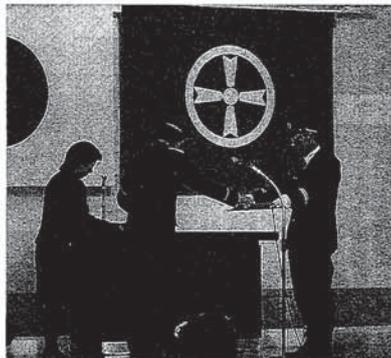
    - 功労章
      - 二ツ井町消防団
        - 副団長 加藤 建一 外二〇四名
      - 顕功章
        - 元右美町消防団
          - 団長 鈴木 新 外一〇八名

**新団長紹介**

      - 森吉町消防団
        - 団長 鈴木 由太郎
      - 平鹿町消防団
        - 団長 奥 久雄

(すずき・よししろ)  
昭和十九年七月一日生まれ五十九才、昭和四十一年四月一日入団、班長、副分団長を経て平成十六年一月一日団長に就任(建設業)

(おく・ひさお)  
昭和十九年十月五日生まれ五十九才、昭和四十一年一月一日入団、班長、副分団長、分団長、副団長を経て平成十六年一月一日団長就任(農業)



功労者表彰式(秋田市)

トーハツ消防ポンプ  
モリタ自動車ポンプ  
消防被服 代理店  
秋田県

総合防災設備センター

### 株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ホース
- マジエット
- 消防被服
- 消防器具
- 各種
- 消防器具
- 各種

〒012-0111 本社 秋田県稲川町 Ⅱ(0183)(42)2125  
〒012-0844 支店 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

### 株式会社タカギ

秋田県横手市寿町1番28号  
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンバイホース
- シバウラポンプ
- 各種消火器

地域の防災、災害対策に貢献！

消防 設備

- ポンプ自動車
- 小型ポンプ
- ホース
- 火災報知器
- スプリンクラー
- 消火器

### 猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551代  
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

# 平成15年度 防火ポスター入選作

平成十五年度防火ポスターコンクール(主催:秋田県・秋田県消防協会、後援:秋田県教育委員会、秋田県新報社)の入選作が決まりました。

県内の小・中学校を対象に防災意識を高めてもらうべく毎年行っており、三十四回目の今年も小学校の部は三十三点、中学校の部は二十九点応募があり、審査の結果、次の皆さんが入選されました。

●審査員(佐々木信吾)  
 ○小学校の部  
 明るく元気な迫力のある作品が多く、火災の予防や安全確認を呼びかけようという気持ちの強さが伝わってきます。防火ポスターとして、何を訴えたいのか

## 入賞者

はつきりしていて説得力があります。

○西仙北町立和野小学校 六年 太田 敦也  
 高学年らしくよく考えてまとめている。炎の中にいるいろいろの思いが描き込まれている。

佳作  
 ○藤里町立藤里小学校 一年 川村 亮太  
 ○協和町立峰吉川小学校 一年 さとう けんた  
 ○角館町立角館小学校 二年 佐々木 和至  
 ○藤里町立米田小学校 三年 小山 昂弥  
 ○協和町立峰吉川小学校 四年 後藤 夏美  
 ○藤里町立米田小学校 五年 細川 史緒理  
 ○本荘市立石沢小学校 五年 小松 千紘  
 ○藤里町立藤里小学校 六年 淡路 晴日  
 ○秋田市立中通小学校 六年 伊藤 知子  
 ○協和町立峰吉川小学校 六年 加藤 麻美  
 ○協和町立立峰吉川小学校 六年 堀江 亮介  
 ○南外村立南植岡小学校 六年 小林 穂博

【中学生の部】  
 〇太田町立太田中学校 一年 高橋 美沙葵  
 〇「火の妖精」の「コレ」や、天ぷらなべの炎、パツクの黒の工夫など中学生らしいシャープな表現。心をこめ、時間をかけた力作である。  
 二席  
 ○鹿角市立花輪第一中学校 二年 浅利 尚希  
 グレー調におさまった画面の中で、擬人化したマッチの表情やコピーがユニーク。出色の作である。  
 〇能代市立能代第二中学校 三年 佐藤 花恵

中学生らしい整理されつつも、表現、レタリングが美しく読みやすい。

三席  
 ○ツ井町立二ツ井中学校 一年 工藤 ほたる  
 タバコ、ロソク、マッチ、アイロン、生活の中の「さいしよ」、小さな火と結びつけている。まさに啓発ポスターである。  
 ○由利町立由利中学校 一年 阿部 叶恵  
 「万粒の涙」の「コピエ」や自然な表現に好感も作品である。  
 ○八尾町立八尾中学校 二年 成田 祐樹  
 ポスターカラーを使いこなし時間をかけた重厚な力作である。

佳作  
 〇能代市立能代第一中学校 一年 越後 千晴  
 ○ツ井町立二ツ井中学校 一年 島山 千鶴  
 ○八尾町立八尾中学校 一年 金子 桜子  
 ○八尾町立八尾中学校 一年 茂林 友紀  
 ○由利町立由利中学校 一年 佐々木 匠  
 ○能代市立能代第二中学校 二年 石川 孝仁  
 ○能代市立能代第二中学校 二年 田村 奈央  
 ○ツ井町立二ツ井中学校 一年 櫻田 祐子  
 ○ツ井町立二ツ井中学校 一年 佐々木 香里  
 ○能代市立能代第二中学校 三年 梅田 聖子  
 ○能代市立能代第二中学校 三年 川村 岬  
 ○能代市立能代第二中学校 三年 佐藤 花恵



### 小学校の部

1席 加藤裕人  
 2席 篠木 菜  
 3席 太田敦也  
 3席 とうどうかえで  
 2席 後藤達成

### 中学校の部

1席 高橋美沙葵  
 2席 浅利尚希  
 3席 成田祐樹  
 3席 小山 愛

●会 員 (消防団・職員・消防関係者)

- ・シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,000
- ・シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥3,800
- ・ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥6,000

●一般のお客様

- ・シングルルーム(洗面・トイレ付 税込) ￥3,500
- ・シングルルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥4,300
- ・ツインルーム(洗面・トイレ・バス付 税込) ￥7,000

**ホテル あきた**  
 秋田市中通4丁目3の23  
 (秋田県消防会館内)電話018(832) 4111

株式会社 協 立  
 能代消防センター

森田 ポンプ ラビットポンプ  
 桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式  
 各種消火器 消防機器一式

能代市栄町12の3 千016-0846  
 TEL (0185) (52)6361  
 (52)6494

消防団員のための  
**消防互助年金**

10年確定年金 10年保証終身年金

特別年金 年金は毎年3% 複利で増増

年金開始前の死亡・解約に一時金

加入申込みは消防事務担当へ



